

北海道新幹線開業に沸き立つ「函館」で、ととけん初開催

平成28年6月26日(日)の第7回日本さかな検定に、北海道で初の[函館会場]開催が決まりました。

幕末の開港以来、国際都市として歴史を刻んできた函館。異国情緒を漂わせ、活きのいい海産物を集め、年間500万人の観光客が訪れにぎわう函館に、東京～新函館北斗間 最速4時間2分の北海道新幹線が3月26日に開業、これを機に道内初のととけんが開催されます。

津軽海峡を望む函館は、沖合の漁り火に象徴されるようにいわずと知れたスルメイカが代表魚種。北海道内外からイカ釣り漁船が集まり、スルメイカの漁獲金額は全道一を誇ります。地元では、獲れたてのイカ刺しを生姜じょうゆで食べる定番朝ごはんのほか、ジャガイモにのせる塩辛、イカゴロなど、料理法は多彩。また「函館市の魚」にも指定され、イカの生産・流通・加工から料理法にいたるまで熟知する「函館イカマイスター」を養成する認定制度もあるほどです。

このイカをはじめ、旬の魚介を一度に堪能できる海鮮丼は、函館名物のひとつです。かに、いくら、うに、いか、ほたてに函館のもうひとつの名産、がごめ昆布などの魚介類をダイナミックにのせた盛り付けは、漁港の街ならではの豪快さ。函館駅に隣接し観光スポットとして年間150万人以上を集める大型朝市「函館朝市」などでは、好みの魚介だけでオリジナル海鮮丼を作ってくれる店も。

ととけん函館開催を機に、新幹線開業に沸き立つこの地を訪れてみてはいかがでしょうか。

開催会場は、函館港を一望できる函館市国際水産・海洋総合研究センター(弁天町・函館駅より市電15分「函館どつく前」下車、駐車場あり)。来館者も自由に見学できる大型の実験水槽や水産・海洋に関する研究成果の展示ホールを備えています。

宿泊予約はお早めに 当日、函館マラソンが開催されます

6月26日(日)の日本さかな検定当日は、新幹線開業記念の函館マラソンが開催され、前泊の混雑が予想されます。本州や遠隔地から来場される皆さまには、お早めの宿泊予約をおすすめします。

また、函館駅前から会場の函館市国際水産・海洋総合研究センターに向かう279号線がマラソンコースにあたっているため、市電・市バスの一部運休と道路の交通規制も予想されます。詳細が判明次第、当公式サイトにてお報せいたします。

[函館会場]

共催：函館市（一財）函館国際水産・海洋都市推進機構

協力：北海道ぎょれん 函館水産連合協会

後援：北海道 北海道新聞函館支社 函館新聞社 読売新聞北海道支社 STV札幌テレビ放送 北海道放送

北海道文化放送 北海道テレビ放送 函館山ロープウェイ(株)FMいるか NCV函館センター

AIR-G'エフエム北海道